

高梁・新見地域認知症疾患医療センター地域連携会議高梁部会に関する議事録

日時：2021年8月4日（水） 18時30分～19時30分

場所：高梁市役所3階大会議室

出席者：13人

1. 開会 まつうらクリニック 松浦先生よりご挨拶

コロナが増える中ではあるが、こうして集まることができたため、皆様の考えをお聞きしたい。

2. 配布資料の確認

高梁・新見地域認知症疾患医療センター地域連携会議（高梁部会）資料
新型コロナウイルス感染防止に関する資料（備中県民局より）

3. 岡山県認知症疾患医療センター実績報告

4. 意見交換

（1）高梁・新見地域認知症疾患医療センター地域連携会議

今年度より高梁・新見地域認知症疾患医療センター医療連携協議会から高梁・新見地域認知症疾患医療センター地域連携会議へ名称が変更となる。

（2）高梁部会研修会

オンラインにて研修会の開催も可能だが、深い話をすることや環境調整が難しい。

そのため、少人数での開催はどうか。（介護支援専門員草野さん）

コロナの状況から対面での実施は難しい。感染者が減ったタイミングでの開催になる。

少人数とは何人くらいであるか見当が必要。（備中県民局森部長）

【事務局としてVRシステムを利用した認知症出前研修会を提案】

理由：オンラインでは認知症に対する深い理解は難しいが、このVR利用で認知症の人が感じていることを学ぶことができる。

コロナ禍で他機関とのつながりが薄かったため、対面で行うことによって外部からの刺激を取り入れたい。

内容：

- ・ 1回120分の研修会で15人ずつを2回行う（30人募集）。
- ・ VR体験だけでなくグループワークも行い、感じたことを共有する。
- ・ 研修会開催は年明けを目安に行う。
- ・ 場所については高梁市健康福祉部地域包括支援センターと相談を行う。

・ 8月13日（金）13時より、たいようの丘ホスピタルにて病院職員、高梁部会参加者を対象にVRの事前体験を実施。この事前体験をもとに研修会でのグループワークに参加。

（3）その他協議事項
特になし。

5. 閉会 高梁市健康福祉部地域包括支援センター 石村所長よりご挨拶

今や2人に1人は認知症であるにもかかわらず、自分事を感じている人は少ないため、認知症に対する理解をもっと深めていきたい。